夕刊 臺灣新民報 四月十三日
（第二種）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）昭和十七年四月十四日 （火曜日） 臺灣日日新報 第一万五千百二十三號 （一）

# 空陸新鋭相呼應して コレヒドールを猛撃

## 白旗を揭ぐ敵輸送船

【比島○○基地十二日發同盟】陸軍の発表によれば十二日午後一時バタアン半島○○に布陣した新鋭砲兵部隊は要塞の軍事施設に對し猛砲撃の火蓋を切つた、この彈丸に的確に目標に命中し荒鷲の爆撃と相俟つて壯觀を呈してゐる又同じく十二日午後時十三分の陸軍の偵察によればコレヒドール島を遮蔽した敵輸送船○隻は白旗を掲げてバタアン半島○○沖に避難し來つた

【比島○○基地十二日發同盟】陸軍航空部隊の新鋭○○機は十二日午前六時三十分堂々の銀翼を張つてコレヒドール島を空襲、多大の損害を與へた、○○、○○、○○

【比島○○基地十二日發同盟】陸軍航空部隊の一隊は十二日午前十一時頃及び午後三時の二回に亙りセブ島飛行場並び諸々多數の軍事施設に對し猛爆撃を加へ凄まじい爆撃に依り多數の敵機を撃墜炎上せしめ尚これら施設の大部分を破壊した

【セブ島にて十二日發同盟】セブ市東方四哩のバサック部落の比島人少數民と監禁されてゐたセブ市在留邦人數名（日本人會發表）が十二日わが部隊に無事救出された

### 監禁邦人救出

【セブ島にて十二日發同盟】セブ島に殘存するバタアン半島攻略の日米軍は米軍の一隊と共に最後の抵抗を續けてゐるが、リバベレスの主陣地線の後方に當るセブ島に於ても米軍の一部は頑強に抵抗を續けてゐる模様で、セブ島に殘存する米軍は約一萬と推定されてゐる

## セブ殘存敵陣を爆砕

### バタアン米軍崩潰 米陸軍省も認む

【リスボン十二日發同盟】バタアン半島の一角に踏ん張つてゐた米軍は日本軍の猛攻により遂に敗北への階段をなだれ落ちた、ニューヨークタイムス紙は十一日發ワシントン電として次の如く報じた

バタアン半島突端の日米市街戰の模様は日本軍の猛攻により遂にバタアン半島の全面的崩壊を暗示するものと見られてゐる、米陸軍省發表によればウェインライト司令官はミルス將軍より次の如き電文を受取つた

バタアン半島突端の日米市街戰の模様は日本軍の猛攻により遂に敗北への階段をなだれ落ちた、ニューヨークタイムス紙は十一日發ワシントン電として次の如く報じ

# 忠魂碑を建立

## 社殿用材に阿里山檜

昭南神社

昭南市に鎮座ましますわが昭南神社は、その名も偉大なる神威を伴つてゐる、社殿は阿里山の檜を最適材に選ぶ事となつたマレー産出の檜は、木質が堅過ぎて鉋の刃が立たず、又ビルマ産出の檜は、木質が柔らかすぎて社殿用材としては不適当であるので、結局阿里山檜に決定したもの、檜材は既に一部に着手した昭南神社は皆つて本殿、拝殿、八百千の守護として四年前建立されたものであるが今後無限的發展の神威に備へる爲め本殿の改築を行ふ事となつたもので、社殿は大体的に改築して四月末迄に竣工の予定、出征中に亡くなつた軍人軍属の爲めに忠魂碑を建立する事となつたもので、場所は昭南市北部マウクリッチ貯水池附近に二百坪の敷地を求め同口に夫々建立される神

# 敵陣に突込む肉彈兵

# 戰車と取組む荒武者

## バタアン總攻撃の武勇談

【00十三日發同盟】最近米比軍に猛烈果敢の攻撃を敢行バタアン半島の00、おお小林部隊の二連隊が十二日00高地に日の丸の國旗をしと此以下は同隊の一將校が語つた陣中の感激の武勇談である

バタアン半島の00、おお小林部隊が部隊長の命令を受けて敵陣に攻撃を敢行した時であつた、敵は高地に陣地を構へ、機関銃、迫撃砲、野砲、山砲と有ゆる火器を動員して我が軍の進撃を阻止しようと必死の抵抗を試みてゐた、我が軍は敵の猛烈な砲火を冒して前進を續けてゐたが、敵の抵抗は益々激しくなるばかりで、我が軍の損害も相當多大なものがあつた、我が軍は敵陣地に肉迫するや、敵は遮二無二逆襲を繰返した、見れば第一線の陣地を奪取した敵兵は、我が軍の陣地を奪はんと、後方から機関銃を撃ちかけ突込んで行く三百名の敵兵を認めた、吾等はうぬぼれるわけではないが、敵は我が軍の陣地に肉迫するや、我が軍の銃剣を恐れ、一旦退却を始めたが、我が軍は一歩も後へ退かず、敵陣地に踏止まつて敵兵と激戦を交へてゐた、しかしそれは死地に飛込むことだ、これを目撃した我が軍一等兵はなるべく多く敵を倒さんと考へ、敵陣地に躍り込んだ、それは間髪を入れぬ早業であつた、敵はひかずわが敵兵の出現に驚き、我が軍一等兵の一人に對し、三人宛の割合で銃剣を以て突込んで行く三百名の敵兵を相手に奮闘するうちに、見れば わが上官部隊長はひとり敵兵と交戦せるに驚き、急ぎ援兵を送らんとしてゐる「それ突込め」とばかり四人は敵の間隙を縫いつゝなおりその敵

(第二版) 郵便物認可 昭和十七年五月九日第三種郵便物認可 昭和十七年四月十四日 (火曜日) 臺灣日日新報 第一万五千百二十三號 (一)

# 臺灣新報

本日夕刊共六頁

# 堅固なる要塞に據れる 米比軍主力を撃滅す

## 總攻撃開始以來八日

【東京發同盟至急報】大本營發表(十三日)

帝國陸軍部隊は堅固なる要塞に據れる米比軍主力を擊滅し四月十一日バタアン半島を完全に攻略せり、總攻擊開始以來八日なり

## 比島方面 陸軍最高指揮官 本間雅晴陸軍中將

【東京發同盟至急報】大本營發表(十三日午後四時二十五分)

比島方面陸軍最高指揮官は陸軍中將本間雅晴なり

(寫眞は本間中將)

## 臺灣軍司令官は 安藤利吉陸軍中將

【東京發同盟至急報】陸軍省發表(十三日)

本間中將の比島方面最高指揮官轉出に伴ひ後任には先般左の如く親補せられたり

陸軍中將 安藤利吉

補臺灣軍司令官

(寫眞は安藤中將)

## 伊空軍活躍

【ローマ十二日發同盟】伊軍司令部發表

一、伊海軍は東地中海において一萬噸英艦一隻を撃沈した

二、伊空軍は同期間中に英海軍艦一隻、駆逐艦一隻に損傷を與へた

三、四月四日から十日までの間に伊空軍は英軍艦二隻を撃沈し、英艦一隻に損傷を與へた

## 秩父宮殿下の御恩顧賜る 武功の山下、本間兩將軍

【東京發同盟】恐れ多くも秩父宮殿下には今回のバタアン半島の敵軍降伏に際し同半島の攻略に當られた山下中將並に本間中將に對し左の如き御言葉を賜はつた

【東京發同盟】恐れ多くも秩父宮殿下には今回のバタアン半島の敵軍降伏に際し同半島の攻略に當られた山下中將並に本間中將に對し左の如き御言葉を賜はつた

御感激の餘り山下中將は昭和二年一月一日御外遊より御歸朝の同五年七月御附武官として約二年間歐米に派仕し、また昭和十二年支那事變勃發に際しては直ちに歸朝して軍務局長として

## 社說

### バタアン半島の完全攻略
#### 總攻撃八日にて擧る此戰果

一

バタアン半島の完全攻陷、大本營より發表さる、米比軍が他の利を捨てゝ半島に拠抗を續けた所以であるが、我が軍の總攻撃に際しこの日にしてこの發表あるは、まことに快哉、祝盃三昧の思ひである、かくて昨年來よりの懸案を持つ一部殘存がコレヒドール島に遁走したが、同島要塞の堡壘からも殘存兵の一掃されることゝ信ぜられるまい、バタアン半島正面六百方キロに亘るない山岳重疊から天然の防禦を有する半島と、限のいがのやうな眺わしく設營された大陣地網であつて、この形勢に作戰指導の困難さを思ひ、これを攻略したことは正にシンガポール攻略以上の力戰奮闘の賜と言はねばならない、殊に最後の一總攻撃のサマツ山塊陣地の如きは、山形依るまゝと言はねばならぬ程の岩石に固まれ、特に急峻なる攻略困難に加ふるに一〇三高地砲兵陣地を有するものがあつたといふ、以つて如何に敵軍が戰闘であつたかが察せられるのであつて、その間を縫よ如く一部の殘敵が脱出したるものあつたらうと雖も、殆ど全滅の狀態作戰はまず茲に總結されたるのである。

二

顧られば米比軍總司令官マッカーサーが、マニラ放棄に當つて早くも總マニラを防禦、全軍六萬の大兵を率ゐてバタアン、コレヒドール島の要塞に立籠るや、比島の戰局は一轉期を劃し、米國の對日戰略は茲に一大飛躍を遂げたのである、然も當時バタアンとコレヒドール島を除く比島全土の大小島嶼は悉く我が軍の掌握するところとなり、殊にはグアルガス民丹を中心とする南比島攻略戰は、十二月八日の大東亞戰爭勃發と共に、比島の戰略上に於ける重要性にかんがみ、米國の總力を擧げて死守せんとするの態勢を示し、ハワイ、濠洲方面より陸海空軍の增援を企圖したのであるが、我が軍の電撃的進攻作戰の前に如何ともする能はず、遂に一月二日マニラ陷落、次いで同月九日バタアン半島の米比軍總司令官マッカーサーの指揮權は、コレヒドール島に移り、最後の一兵まで徹底抗戰の意氣込みを示したが、我が軍の攻撃は愈々熾烈を加へ、遂に四月九日バタアン半島の米比軍總司令官キング少將以下七萬餘の將兵は我が軍門に降伏するの已むなきに至つたのである。

三

かくて、バタアン半島要塞陷落により殘存大部のコレヒドール島要塞の堡壘からも殘敵の有した勢力の一切が根こそぎ一掃され、東亞侵略の策源であつた比律賓は茲にその解放を告げ、大東亞戰爭は愈々第二期作戰に入るとともに、この戰果は四月九日を期して六百萬比島民衆と共に祝福し、その日比協

# 覆面脫いだ「南將軍」

## 比島の本間最高指揮官
### 安藤新任臺灣軍司令官

バタアン半島攻略戦と前後して開始された南方第二期作戦の大勢を決した比島攻略戦の殊勲者として、過日四ヶ月ぶりに皇都の土を踏んだ比島攻略軍の最高指揮官本間中将は、その後も引続き東京に滞在、軍官民各方面の熱烈な歓迎を受けていたが、十四日午後その覆面を脱いだ。

本間中将は、昭和十五年十二月、太平洋戦争勃発直前に第十四軍司令官として南方軍総司令部の直轄軍として比島攻略の大命を拝し、昭和十六年十二月二十二日、太平洋戦争開始後僅か十日目に、ルソン島北部リンガエン湾に敵前上陸を敢行、以来僅か五ヶ月の間に、バタアン半島の要塞と、コレヒドール島の難攻不落の堡塁とを攻略して、比島全域を完全に制圧、米比軍をバタアン半島に追込んで降伏せしめ、比島攻略戦の大勢を決定的ならしめた。

この間、本間中将は、常に第一線に在って陣頭指揮に当り、その作戦指導は、敵ながら天晴れと賞讃されたが、中将は、この比島攻略戦の殊勲者として、昭和十七年四月、第十四軍司令官から第十六軍司令官に親補され、ジャワ攻略戦の指揮に当り、ジャワ攻略後は、第十六軍司令官として軍政に当り、治安の回復、民生の安定に努めて来たが、今回、南方軍総司令部の直轄軍として、南方軍総司令部の要務を処理するため、一時帰国を命ぜられたものである。

中将は、明治十六年十月十三日、佐渡に生れ、陸軍士官学校第十九期、陸軍大学校第二十六期卒業、歩兵第四聯隊長、歩兵第三旅団長、第五師団長、第十六軍司令官を経て、現在、軍事参議官兼第一総軍司令官兼南方軍総司令部附兼第十六軍司令官兼第十四軍司令官の要職にある。

中将は、軍人としては珍しい程の文才があり、著書も多く、「統帥綱領」「統帥参考」「統帥権の独立」「軍人勅諭衍義」「軍人精神の研究」「軍人精神の本義」「軍人精神の修養」「軍人精神の権威」「軍人精神の新研究」「軍人精神の新研究」「軍人精神の新研究

# 督府 勤行報國青年隊 本年度訓練計畫決る

## 高砂族青年も收容訓練

### 訓練 する者と決定、第北は七月二十日から

昭和十七年四月九日台北州告示第二十七号

人を

昭和十七年度臺灣總督府青年隊訓練規則を次のように定める

第一條　青年隊は皇國の道に則り國體の本義に徹し忠誠心と愛國心とを昂揚し實踐力と團結力とを養成し以て皇國の興隆に貢献することを目的とする

第二條　青年隊は左の區分に依り之を設置する

一　訓練青年隊

二　勤行報國青年隊

第三條　訓練青年隊は左の青年を以て之を組織する

一　公學校、小學校、中等學校、實業學校、青年學校、師範學校、高等學校、專門學校、大學豫科、大學又は大學豫科に準ずる學校を卒業した者

二　前號に掲げる者と同等以上の學力を有すると認めた者

三　前二號に掲げる者の外特に必要と認めた者

第四條　勤行報國青年隊は左の青年を以て之を組織する

一　訓練青年隊を卒業した者

二　前號に掲げる者と同等以上の學力を有すると認めた者

三　前二號に掲げる者の外特に必要と認めた者

第五條　訓練青年隊の訓練期間は一年とし其の訓練は左の各號に掲げる事項に依り之を行ふ

一　皇國の道に則り國體の本義に徹し忠誠心と愛國心とを昂揚し實踐力と團結力とを養成する爲必要な訓練

二　國語及國民科に關する訓練

三　體操、教練、武道、遊戯、競技、行軍、野營、其の他體育に關する訓練

四　實業に關する訓練

五　其の他必要な訓練

第六條　勤行報國青年隊の訓練期間は一年とし其の訓練は左の各號に掲げる事項に依り之を行ふ

一　皇國の道に則り國體の本義に徹し忠誠心と愛國心とを昂揚し實踐力と團結力とを養成する爲必要な訓練

二　國語及國民科に關する訓練

三　體操、教練、武道、遊戯、競技、行軍、野營、其の他體育に關する訓練

四　實業に關する訓練

五　其の他必要な訓練

第七條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第八條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第九條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第十條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第十一條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第十二條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第十三條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第十四條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第十五條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第十六條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第十七條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第十八條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第十九條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二十條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二十一條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二十二條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二十三條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二十四條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二十五條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二十六條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二十七條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二十八條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二十九條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第三十條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第三十一條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第三十二條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第三十三條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第三十四條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第三十五條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第三十六條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第三十七條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第三十八條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第三十九條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第四十條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第四十一條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第四十二條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第四十三條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第四十四條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第四十五條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第四十六條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第四十七條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第四十八條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第四十九條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第五十條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第五十一條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第五十二條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第五十三條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第五十四條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第五十五條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第五十六條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第五十七條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第五十八條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第五十九條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第六十條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第六十一條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第六十二條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第六十三條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第六十四條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第六十五條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第六十六條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第六十七條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第六十八條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第六十九條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第七十條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第七十一條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第七十二條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第七十三條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第七十四條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第七十五條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第七十六條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第七十七條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第七十八條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第七十九條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第八十條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第八十一條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第八十二條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第八十三條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第八十四條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第八十五條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第八十六條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第八十七條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第八十八條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第八十九條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第九十條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第九十一條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第九十二條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第九十三條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第九十四條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第九十五條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第九十六條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第九十七條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第九十八條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第九十九條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百一條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百二條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百三條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百四條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百五條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百六條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百七條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百八條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百九條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百十條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百十一條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百十二條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百十三條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百十四條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百十五條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百十六條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百十七條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百十八條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百十九條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百二十條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百二十一條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百二十二條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百二十三條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百二十四條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百二十五條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百二十六條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百二十七條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百二十八條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百二十九條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百三十條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百三十一條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百三十二條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百三十三條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百三十四條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百三十五條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百三十六條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百三十七條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百三十八條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百三十九條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百四十條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百四十一條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百四十二條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百四十三條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百四十四條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百四十五條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百四十六條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百四十七條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百四十八條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百四十九條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百五十條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百五十一條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百五十二條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百五十三條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百五十四條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百五十五條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百五十六條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百五十七條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百五十八條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百五十九條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百六十條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百六十一條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百六十二條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百六十三條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百六十四條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百六十五條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百六十六條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百六十七條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百六十八條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百六十九條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百七十條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百七十一條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百七十二條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百七十三條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百七十四條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百七十五條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百七十六條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百七十七條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百七十八條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百七十九條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百八十條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百八十一條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百八十二條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百八十三條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百八十四條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百八十五條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百八十六條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百八十七條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百八十八條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百八十九條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百九十條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百九十一條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百九十二條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百九十三條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百九十四條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百九十五條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百九十六條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百九十七條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百九十八條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第百九十九條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百一條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百二條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百三條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百四條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百五條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百六條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百七條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百八條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百九條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百十條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百十一條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百十二條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百十三條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百十四條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百十五條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百十六條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百十七條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百十八條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百十九條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百二十條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百二十一條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百二十二條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百二十三條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百二十四條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百二十五條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百二十六條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百二十七條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百二十八條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百二十九條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百三十條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百三十一條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百三十二條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百三十三條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百三十四條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百三十五條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百三十六條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百三十七條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百三十八條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百三十九條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百四十條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百四十一條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百四十二條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百四十三條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百四十四條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百四十五條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百四十六條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百四十七條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百四十八條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百四十九條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百五十條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百五十一條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百五十二條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百五十三條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百五十四條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百五十五條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百五十六條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百五十七條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百五十八條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百五十九條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百六十條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百六十一條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百六十二條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百六十三條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百六十四條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百六十五條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百六十六條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百六十七條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百六十八條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百六十九條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百七十條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百七十一條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百七十二條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百七十三條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百七十四條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百七十五條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百七十六條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百七十七條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百七十八條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百七十九條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百八十條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百八十一條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百八十二條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百八十三條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百八十四條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百八十五條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百八十六條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百八十七條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百八十八條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百八十九條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百九十條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百九十一條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百九十二條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百九十三條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百九十四條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百九十五條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百九十六條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百九十七條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百九十八條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第二百九十九條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

第三百條　訓練青年隊及勤行報國青年隊の訓練は之を分ちて集團訓練及個別訓練とす

## 高砂族青年も收容訓練

百人づつ 半年 九月入 合計二千七百人を

### 訓練 する者と決定、第北は七月二十日から

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 入隊 | 北 | 第一次 | 五月二日 | 七月三十日 | 訓練 |
| 入隊 | 北 | 第二次 | 九月二日 | 一二、一二九 | 訓練 |
| 入隊 | 北 | 第三次 | 一二、一 | 二二、二八 | 訓練 |
| 入隊 | 北 | 第一次 | 五、一五 | 八、八 | 訓練 |
| 入隊 | 中 | 第二次 | 九、一六 | 一二、一二 | 訓練 |
| 入隊 | 中 | 第三次 | 一二、一七 | 三、一二 | 訓練 |
| 入隊 | 南 | 第一次 | 五、三一 | 八、一七 | 訓練 |
| 入隊 | 南 | 第二次 | 九、二五 | 一二、二二 | 訓練 |

昭和十七年四月九日 台北州告示第二十七号

訓練青年隊ノ訓練ニ關スル件

訓練青年隊ノ訓練ニ關スル件ヲ次ノ通リ定ム

昭和十七年四月九日

台北州知事 大島久滿次

訓練青年隊ノ訓練ニ關スル件

第一條　訓練青年隊ノ訓練ハ皇國ノ道ニ則リ國體ノ本義ニ徹シ忠誠心ト愛國心トヲ昂揚シ實踐力ト團結力トヲ養成スルヲ以テ目的トス

第二條　訓練青年隊ハ左ノ青年ヲ以テ之ヲ組織ス

一　公學校、小學校、中等學校、實業學校、青年學校、師範學校、高等學校、專門學校、大學豫科、大學又ハ大學豫科ニ準ズル學校ヲ卒業シタル者

二　前號ニ掲ゲル者ト同等以上ノ學力ヲ有スルト認メタル者

三　前二號ニ掲